

**「わがまち」の  
地域カルテをつくって  
未来を語ろう！  
～ワークショップ～**

2020/12/12

(一財) 地方自治研究機構

小川 大介

1. アイスブレイク
2. 「わがまち」の「自慢」と「困りごと」を語り合おう！
3. 「わがまち」にはどんなデータ・情報が必要？

ファシリテーター

小川 **大**介（おがわ だいすけ）

（一財）地方自治研究機構調査研究部

藤沢市出身、転勤族、多摩市在住 **6** 年目

現在：多摩市自治推進委員会委員

多摩市若者会議コアメンバー

趣味：テニス、ランニング

特徴：**赤い**ものを身に着ける



「わがまち」の「自慢」、「困りごと」、  
各自一つずつ付箋に書いてください。

(30秒)

## ワークショップの心がけ

楽な気持ちで



対話を楽しむ



否定しない



同じ地域に住んでいても、**見方**が異なれば**考え方**が異なる。  
相手のことを**聴す**（ゆるす）ことが大事！

# 「わがまち」の「自慢」と「困りごと」

まちの自慢 = 地域資源



まちの困りごと = 課題

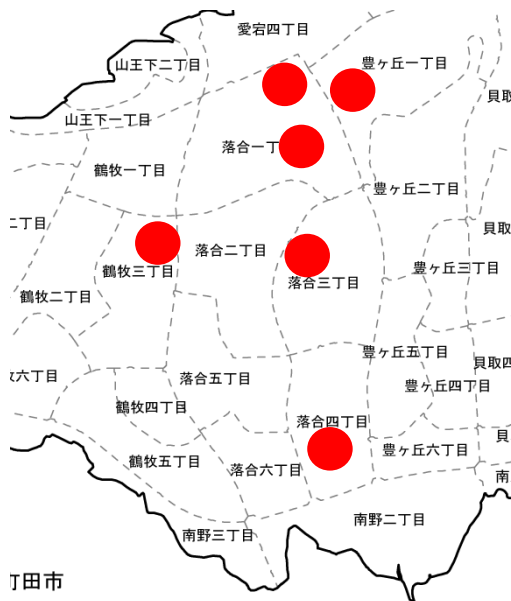
中央公園

橋の老朽化

歩車分離

Lido (居酒屋)

坪井 慶介 (元サッカー選手)



まずは  
挙げてみる  
= 発散

地図に  
落としてみる  
= 見える化

地図に  
描いてみる

時間：14:20～14:35

まずは自己紹介（30秒）

①名前

②多摩市在住歴（または関わり歴）

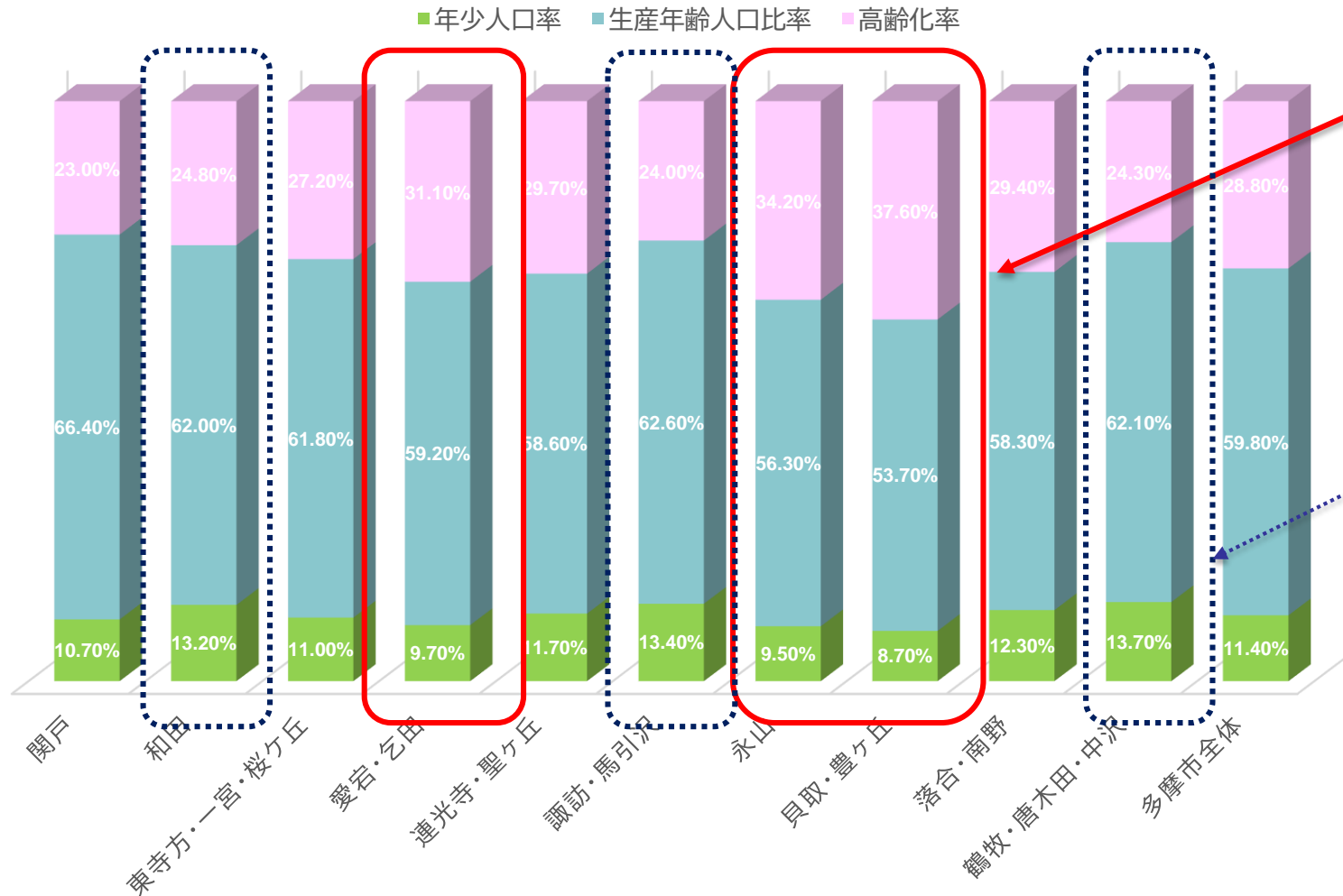
③趣味や好きなこと

白地図を活用して「わがまち」を「見える化」

# 「わがまち」に必要なデータ・情報

## 同じ多摩市でも地域によって異なる状況

多摩市地区別人口区分  
(令和2年10月1日時点)



少子高齢化が進展  
→住民が固定化

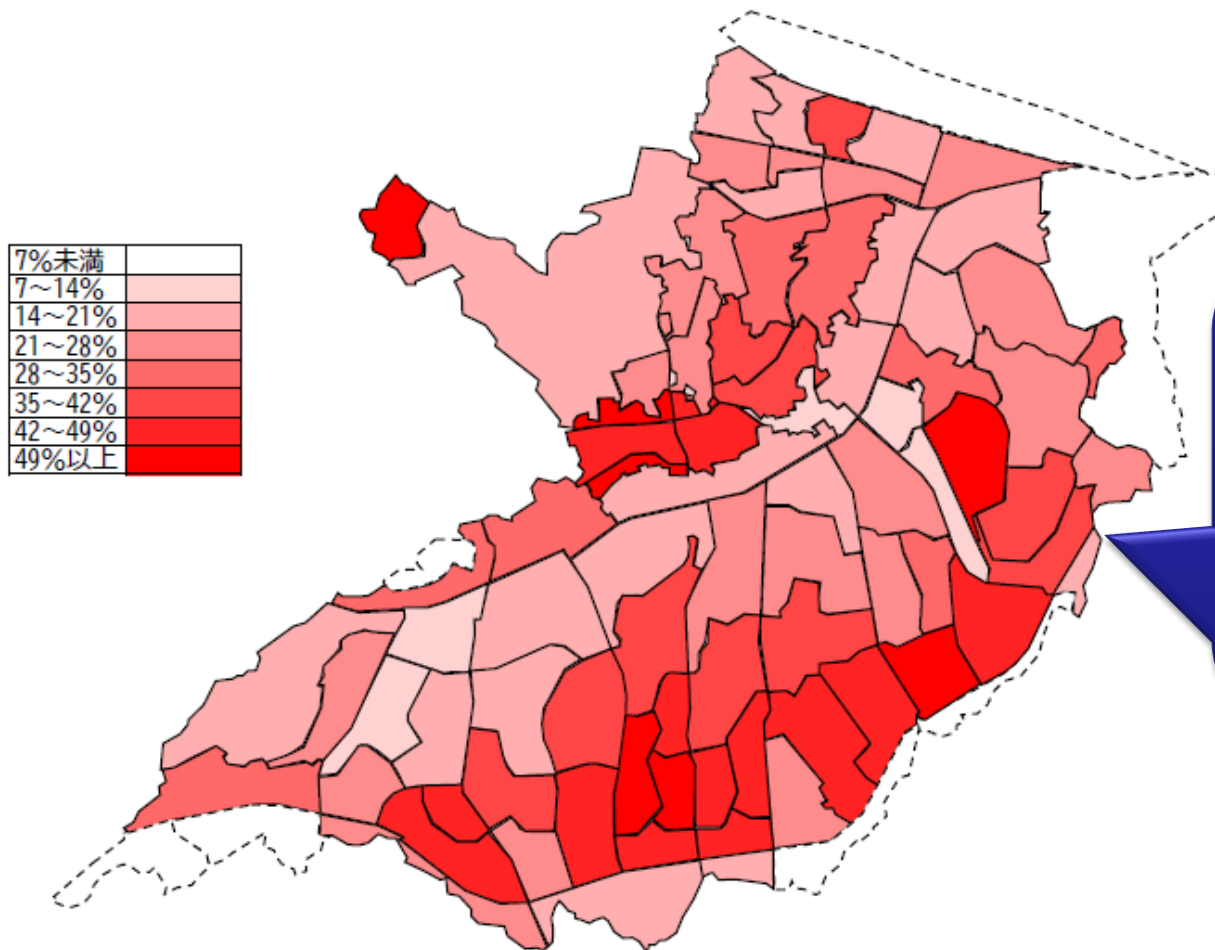
年少人口が多い  
→子育て需要



# 「わがまち」に必要なデータ・情報

更にエリアを細分化してみると…

多摩市高齢化率ヒートマップ（令和2年10月1日時点）

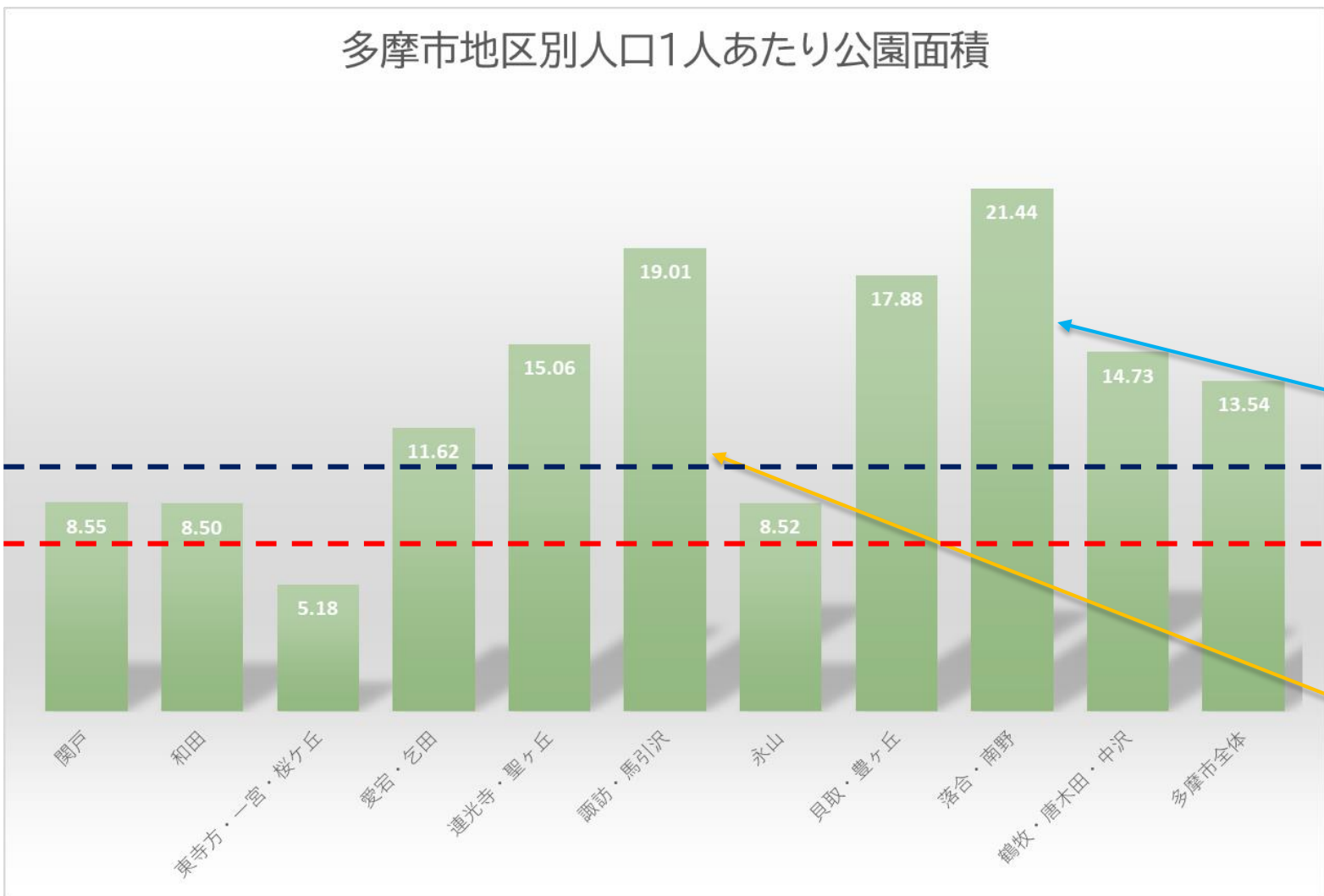


地区内でも偏り  
開発時期の差  
交通利便性

# 「わがまち」に必要なデータ・情報

## 「わがまちの魅力」って？

多摩市地区別人口1人あたり公園面積



全国平均  $10.6 \text{ m}^2/\text{人}$   
 東京都平均  $7.4 \text{ m}^2/\text{人}$

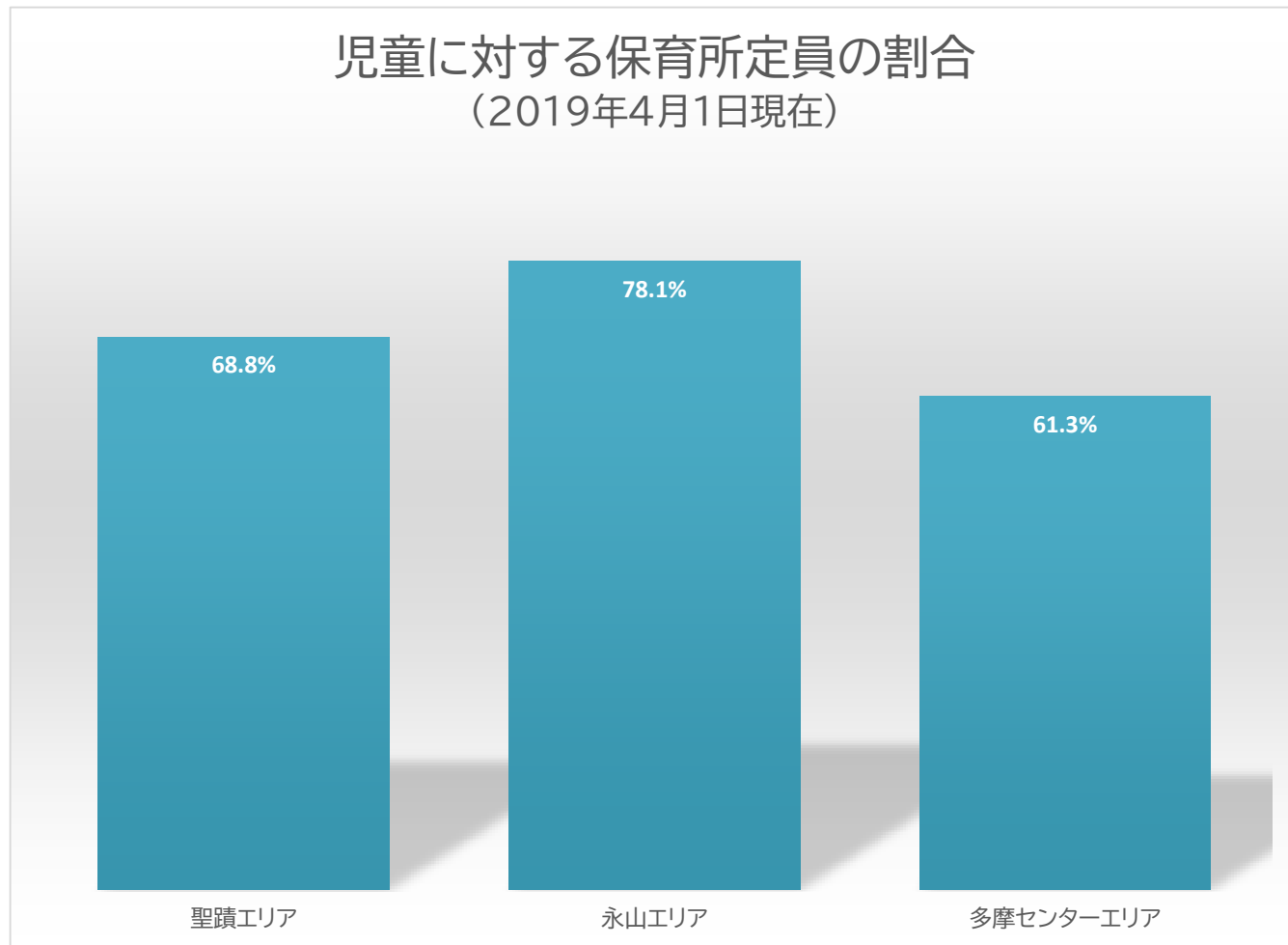
多摩中央公園  
 一本杉公園

よこやまの道  
 多摩東公園

全国  
 平均  
 東京都  
 平均

(出所：多摩市オープンデータ 「公園・緑地一覧」  
 URL：[http://www.city.tama.lg.jp/opendata/6opendata\\_1.html](http://www.city.tama.lg.jp/opendata/6opendata_1.html))

## 子育て環境は？



保育所利用児童  
全国平均**45.8%**

多摩市の待機児童は  
**77名**



(仮説) 施設整備で  
はなくミスマッチ

(出所：多摩市オープンデータ 「認可保育所・幼稚園等一覧」  
URL：[http://www.city.tama.lg.jp/opendata/6opendata\\_1.html](http://www.city.tama.lg.jp/opendata/6opendata_1.html))

必要なデータ・情報を議論しよう！

「自慢」と  
「困りごと」が  
起点

ビジョン・目標  
=こうありたい  
を意識

あくまでも  
自由な発想



綺麗な絵を描くのではなく、**想**いを共有すること。  
まずは思っていることを**声**に出してみる。

**時間：15:15～15:55**

- ①地図や付箋に書いてみる。
- ②ワークシートに書き込む。
- ③終了5分前までには発表者を決める。  
(複数人でも可)